

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 6 月 25 日

事業名称		文書事務費 [都庁交換事務]										
予算科目	款 2	総務費	項 1	総務管理費	目 2	文書費	事業番号	1				
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	文書 課 文書 係					課長名	加藤 泰正					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	行 - 2				
【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現							総合計画書(ページ)	122				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 都庁交換便により東大和市から発送する文書(都・区・他市宛)、都・区・他市から東大和市へ送付される文書				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) ① 発送件数(往路搬送件数) ② 到達件数(帰路搬送件数)							
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 都庁交換便として出された文書を確実に都庁交換箱へ送付し、市あての文書を受領する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 都庁交換便により迅速で確実に収受・送付された文書の件数/都庁交換便により他自治体へ発送・他自治体から送付された文書							
	③ そのために何をしましたか。 ① 東大和市から都・区・他市へ送付する文書をとりまとめて都庁へ持参し、交換箱へ配布する。 ② 都庁にある東大和市の交換箱から都・区・他市からの文書を回収して持ち帰り、収受して配布する。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 年間交換便日数							
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標				
	対象指標	①の数値	通	①10,629 ②16,189	①11,339 ②16,867	①10,876 ②15,710						
	成果指標	②の数値	%	100	100	100.0						
	目 標	②の目標値	%	100	100	100	目標値設定の考え方 都及び区・市間の文書を迅速かつ確実に送付する。					
活動指標	③の数値	日	195	193	151							
3 経費	事業費(実績)		円	2,334,086	2,275,237	2,224,014	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	2,334,086	2,275,237	2,224,014						
		特定財源	円	0	0	0						
		(うち受益者負担)	円	0	0	0						
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.0	0.0	0.0						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	0	0	0						
職員人件費(再任用)	円	0	0	0								
事業費+人件費		円	2,334,086	2,275,237	2,224,014							
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和46年度									
	(2) 環境の変化		現在、郵便等への切り替えにより都庁交換便を廃止した市は3市ある。令和2年4月から廃止の市が1市あり、当市も令和2年度より都庁交換便を廃止。									

